

みなみっ子



学校だより 7月号

筑前町立三並小学校

平成29年7月 3日(月)

文責 校長 二又 稔和

☆ 7月となり、1学期が終わろうとしています。



もう7月です。今学校では1学期のまとめを行っているところです。子どもたちもこの学期に「できたこと」「できなかったこと」について振り返りを行っています。古代ギリシャで活躍した哲学者ソクラテスは「無知の知」ということを提唱しました。彼は「最も賢い者」と言われるほどの知恵者でしたが、それでも「私は自分が何も知らないということのみ、よく知っている」と言いました。自分の知識がいかに危う

いか、謙虚になって見つめ直すことが大切だと言っています。

子ども達一人一人が夢や目標の実現へ向けて、一步一步進んでいくための早道はなく、こつこつと積み上げていくことしかありません。子ども達があきらめてしまわないように、周りの励ましが必要となってきます。ご家庭でこの1学期がどうであったか、しっかりと話し合ってみてください。今子ども達は、水泳学習を頑張っています。

☆ 梅雨時は、体調管理が大切です。

まだまだ梅雨が続くようです。お子様の体調管理をよろしく願います。水分の取り過ぎや夜更かしなど、生活のリズムを壊してしまうのが一番心配です。この時期になると送迎が増えて、危険度が増します。昨年連絡しましたが、出勤する職員の車、給食関係の車、保護者の車が重なる8時ちょっと前の時間帯が危険です。どうしても送迎が必要な場合は、一方通行などルールを守って、十分に注意をお願いします。

☆ 協力して田植えが終わりました。

6月30日に、地域の楠田さんのご指導の下、5年生が中心となり、4年生と6年生も参加しました。泥まみれになりながら、よく頑張りました。ここ数年豊作が続いています。稲と同様に子ども達もすくすくと育ってほしいものです。お忙しい中、保護者のご参加、ご協力ありがとうございました。

